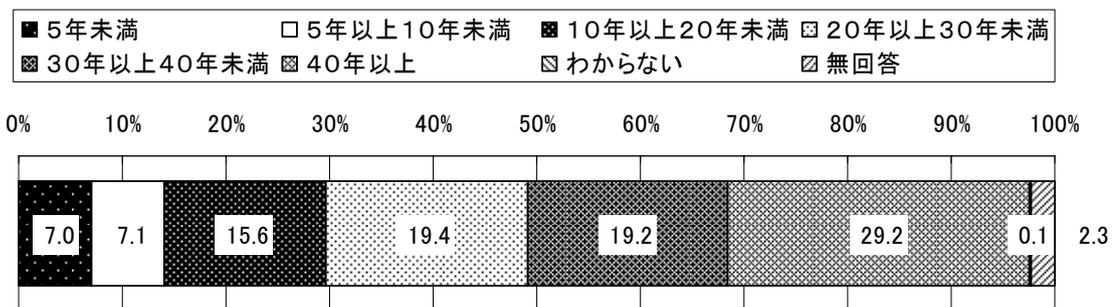


3.1 奈良市の住みやすさについて

1) 居住年数

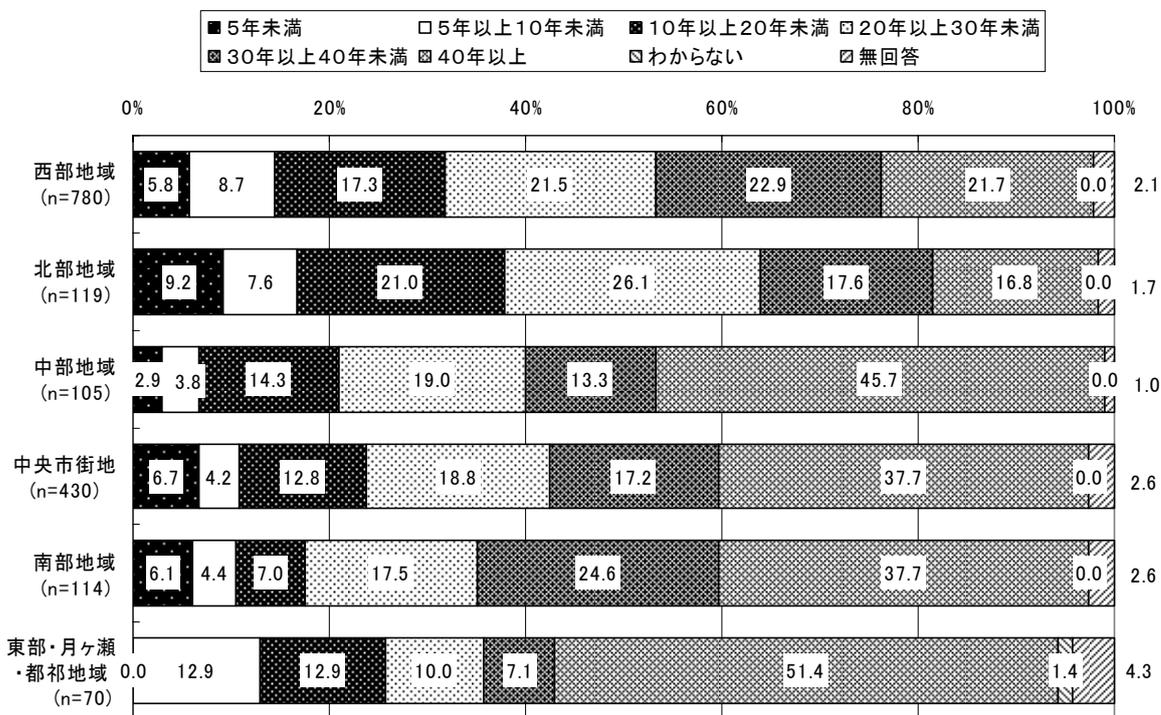
問1 あなたは、奈良市にお住まいになって、何年になりますか。(あてはまるもの1つに○)

図3.1.1 居住年数【n=1,810】



奈良市の居住年数について、40年以上の方が29.2%と最も高く、20年以上の方が3人に2人の割合となっている。(図3.1.1)

図3.1.1-1 地域別 居住年数

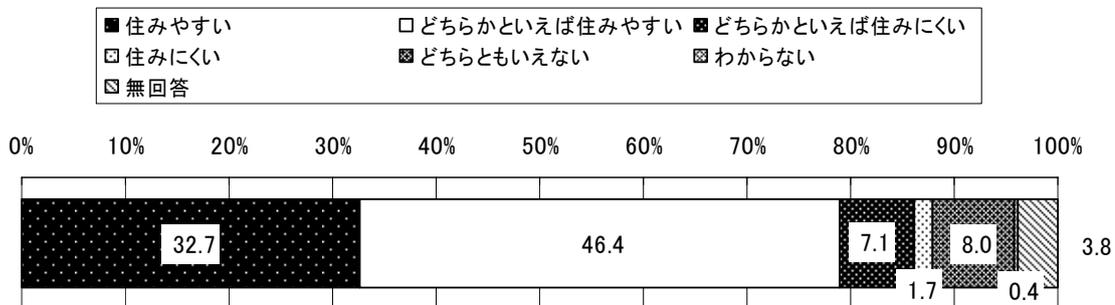


地域別にみると、西部地域、北部地域では比較的居住年数が短い。一方、東部・月ヶ瀬・都祁地域は「40年以上」が5割を超えている。(図3.1.1-1)

2) 居住地域の住みやすさ

問2 あなたにとって、お住まいの地域は住みやすいと思いますか？
(あてはまるもの1つに○)

図3.1.2 住みやすさ【n=1,810】



居住地域の住みやすさについて、「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」の合計が79.1%で8割に近く、「どちらかといえば住みにくい」と「住みにくい」の合計は8.8%となっている。(図3.1.2)

図3.1.2-1 性別 住みやすさ

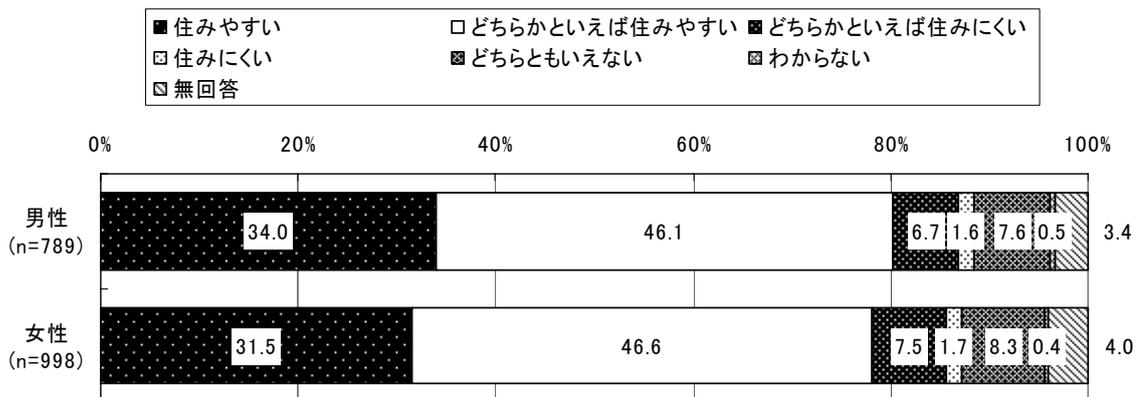
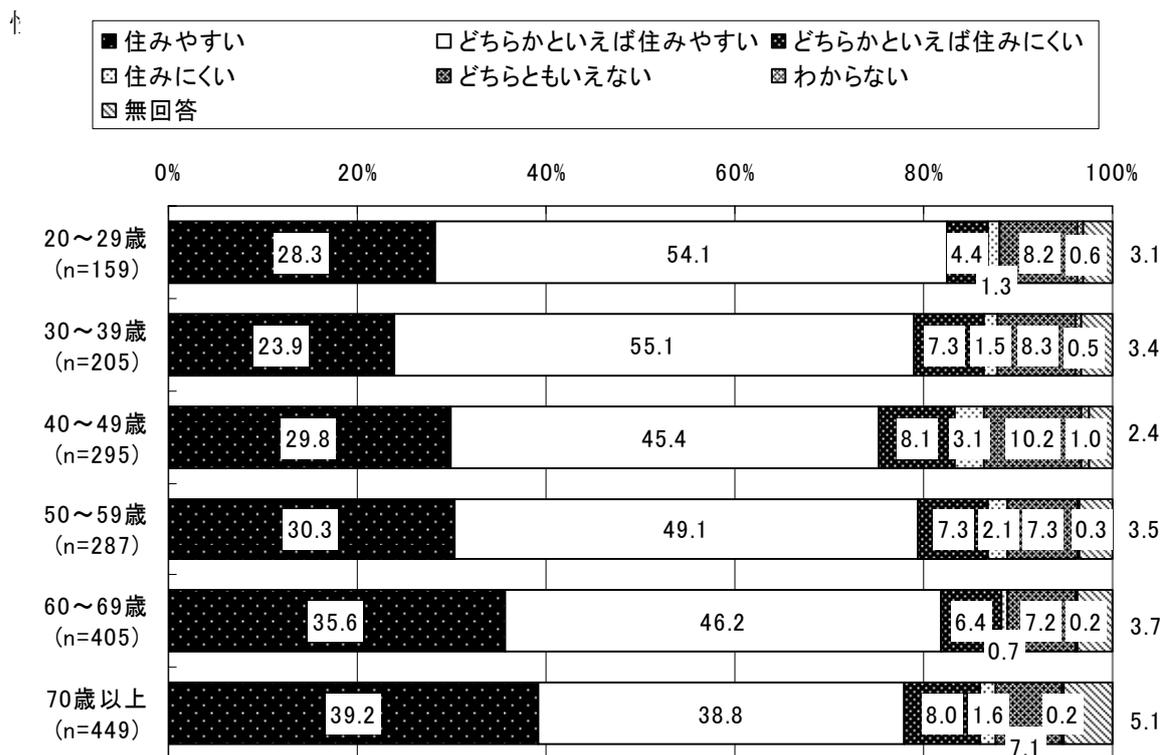
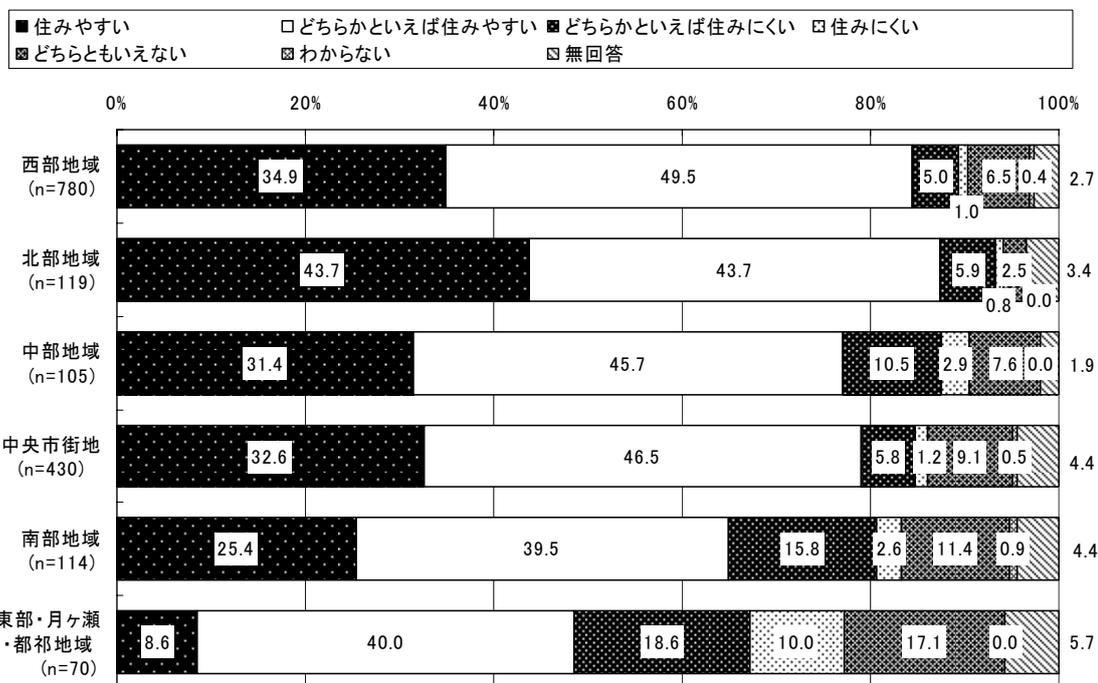


図3.1.2-2 年齢別 住みやすさ



年齢別では、30～39歳で「住みやすい」が一番低い。30～39歳以降、年齢とともに、「住みやすい」は高くなっている。(図 3. 1. 2-2)

図3.1.2-3 地域別 住みやすさ



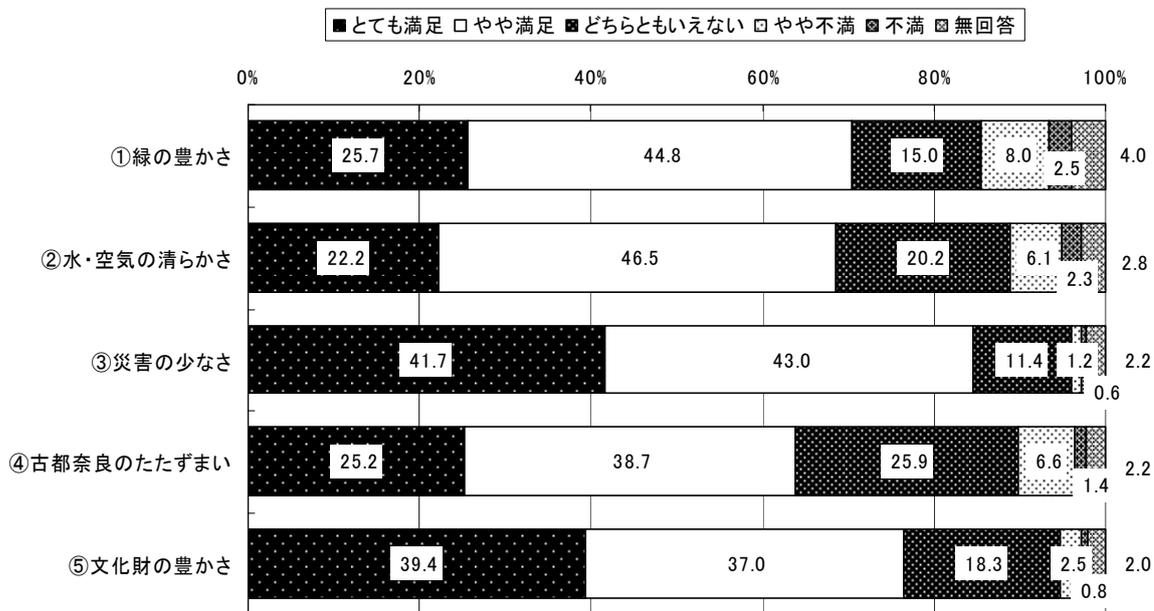
地域別にみると、北部地域で「住みやすい」が4割を超えている。一方、南部地域、東部・月ヶ瀬・都祁地域で「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」の合計が低く、特に東部・月ヶ瀬・都祁地域では「どちらかといえば住みにくい」と「住みにくい」の合計が3割近い。(図 3. 1. 2-3)

3) 居住地域における満足度・重要度

問3 現在、お住まいの地域における満足度・重要度について、次の項目ごとにあてはまる番号を1つ選び、○で囲んでください。

満足度(1) 自然・歴史

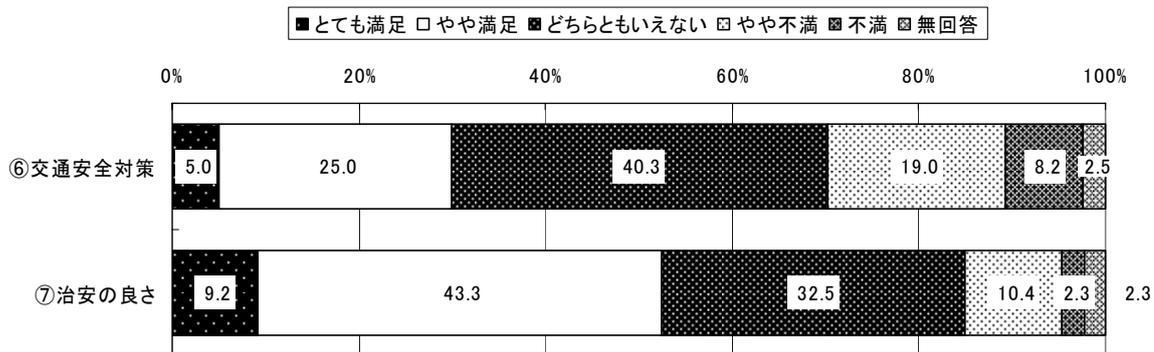
図3.1.3.s1 居住地域における自然・歴史に関する満足度【n=1,810】



居住地域における自然・歴史に関する満足度について、『災害の少なさ』と『文化財の豊かさ』は、「とても満足」と「やや満足」の合計が8割となっている。また、『緑の豊かさ』と『水・空気の清らかさ』では7割前後、『古都奈良のたたずまい』では6割となっている。(図 3. 1. 3. s1)

満足度(2) 安全

図3.1.3.s2 居住地域における安全に関する満足度【n=1,810】

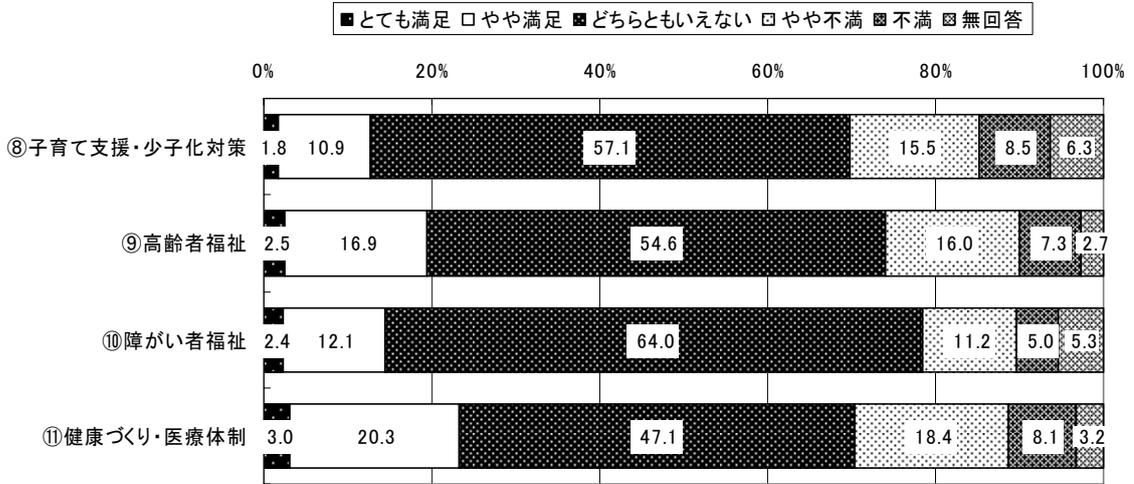


居住地域における安全に関する満足度について、『治安の良さ』は、「とても満足」と「やや満足」の合計が5割を超えている。

一方、『交通安全対策』では、「とても満足」と「満足」の合計と「やや不満」と「不満」の合計がともに3割前後となっている。(図 3. 1. 3. s2)

満足度(3) 保健・福祉

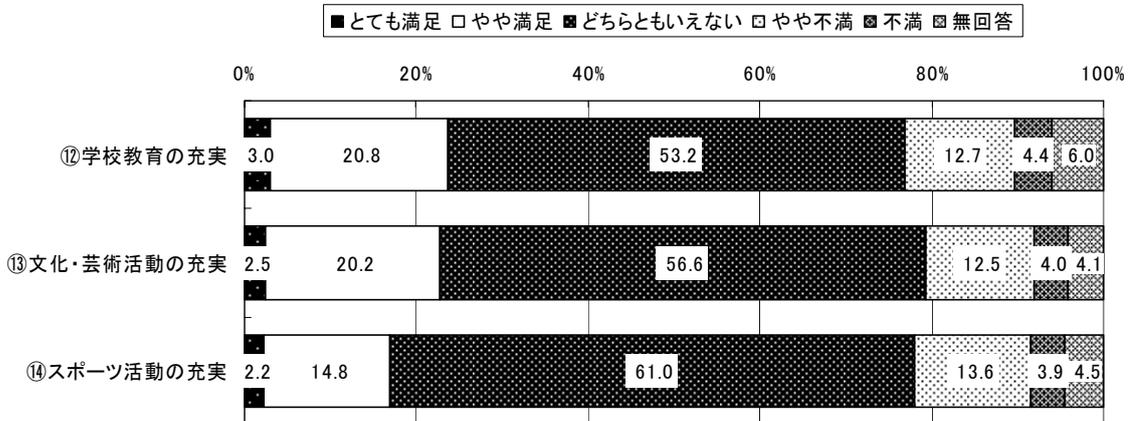
図3.1.3.s3 居住地域における保健・福祉に関する満足度【n=1,810】



居住地域における保健・福祉に関する満足度について、『高齢者福祉』と『健康づくり・医療体制』は「とても満足」と「やや満足」の合計が2割前後、『子育て支援・少子化対策』と『障がい者福祉』は1割である。すべての項目で、満足度より不満度がやや上回っている。なかでも『子育て支援・少子化対策』は満足度に比べ不満度が2倍と高い。(図 3. 1. 3. s3)

満足度(4) 教育・文化

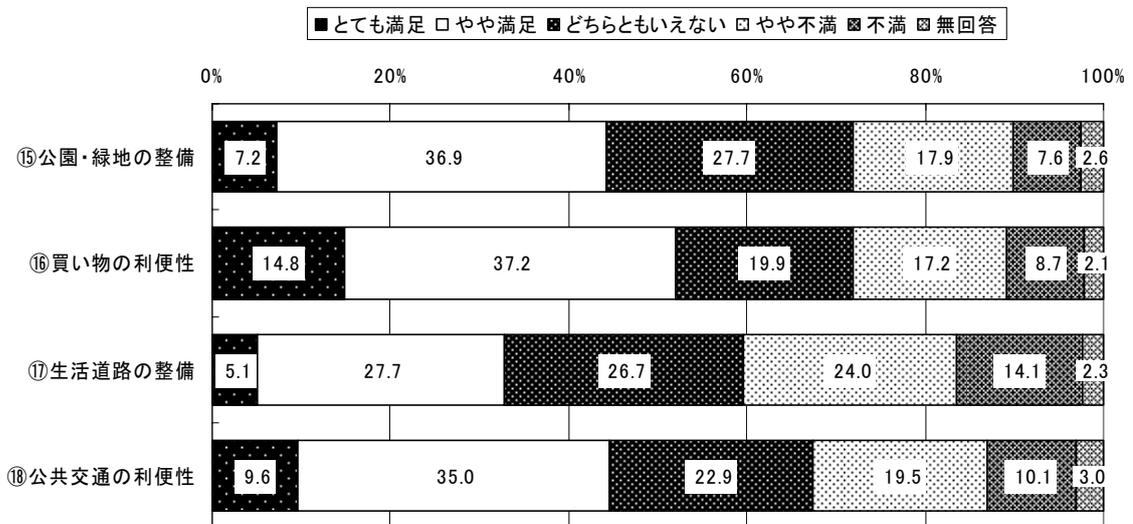
図3.1.3.s4 居住地域における教育・文化に関する満足度【n=1,810】



居住地域における教育・文化に関する満足度について、『学校教育の充実』、『文化・芸術活動の充実』、『スポーツ活動の充実』のいずれも「とても満足」と「やや満足」の合計が2割前後である。『学校教育の充実』と『文化・芸術活動の充実』は、満足度が不満度を上回っている。(図 3. 1. 3. s4)

満足度(5) 都市環境

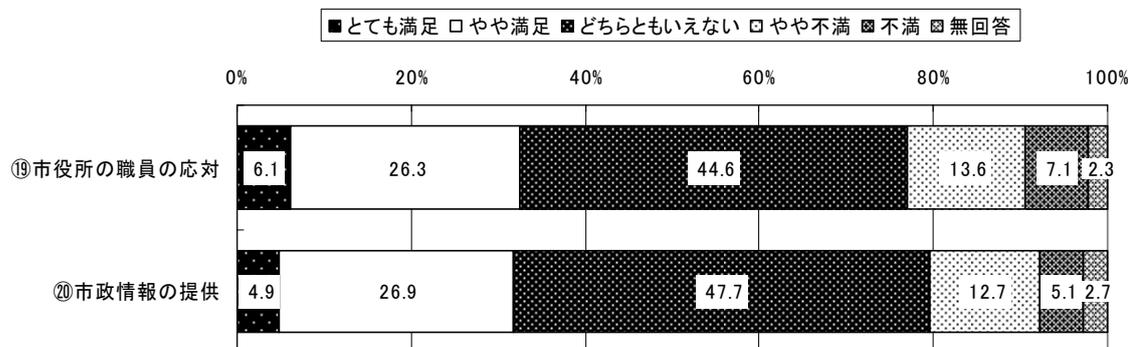
図3.1.3.s5 居住地域における都市環境に関する満足度【n=1,810】



居住地域における都市環境に関する満足度について、『買い物の利便性』は「とても満足」と「やや満足」の合計が5割を超えている。『公園・緑地の整備』と『公共交通の利便性』は4割、『生活道路の整備』は3割である。一方、『生活道路の整備』は、「やや不満」と「不満」の合計が4割近い。『公園・緑地の整備』、『買い物の利便性』、『公共交通の利便性』は3割である。(図 3. 1. 3. s5)

満足度(6) 市政

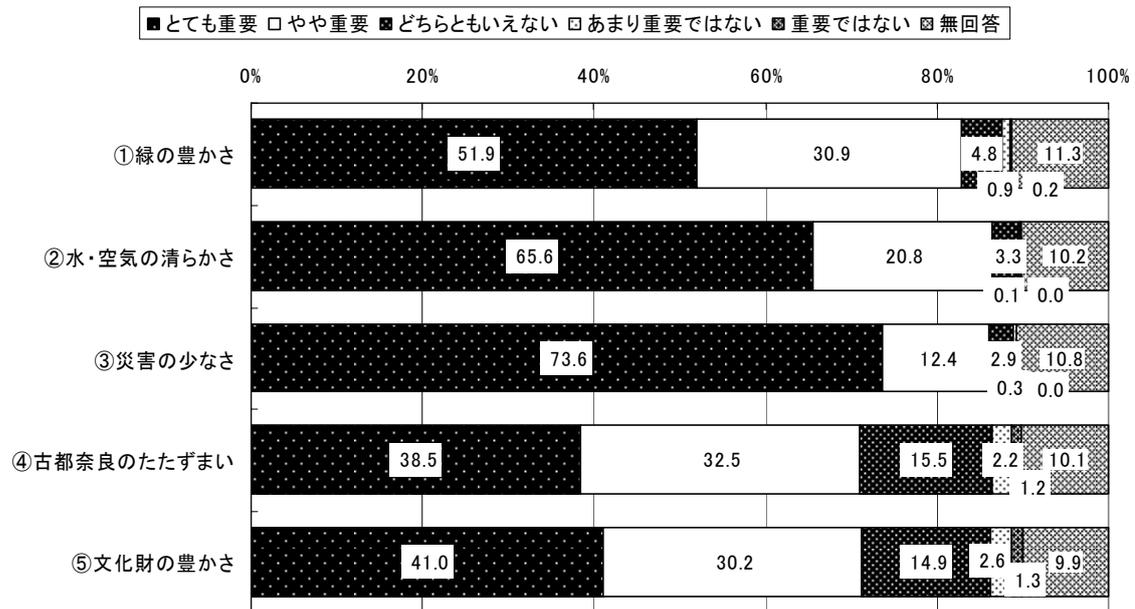
図3.1.3.s6 居住地域における市政に関する満足度【n=1,810】



居住地域における市政に関する満足度について、『市役所の職員の応対』と『市政情報の提供』は「とても満足」と「やや満足」の合計が3割である。一方、「やや不満」と「不満」の合計は2割前後である。(図 3. 1. 3. s6)

重要度(1) 自然・歴史

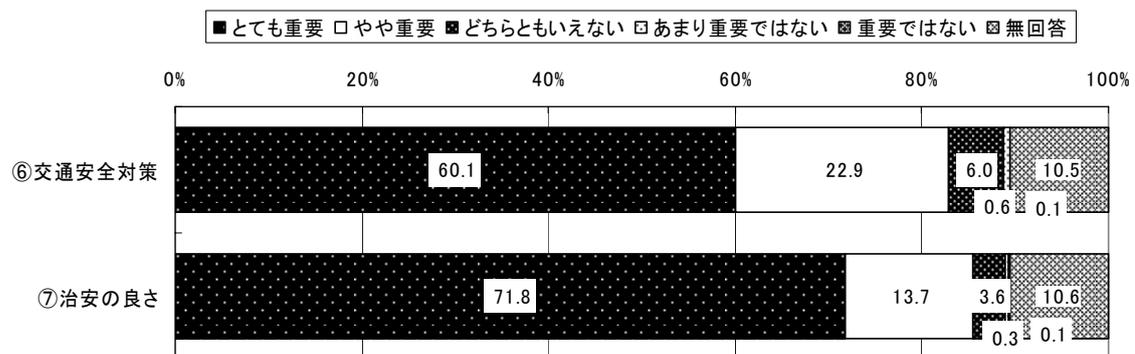
図3.1.3.p1 居住地域における自然・歴史に関する重要度【n=1,810】



居住地域における自然・歴史に関する重要度について、『緑の豊かさ』、『水・空気の清らかさ』、『災害の少なさ』は、「とても重要」と「やや重要」の合計が8割を超えている。また、『古都奈良のたたずまい』と『文化財の豊かさ』では7割となっている。(図 3. 1. 3. p1)

重要度(2) 安全

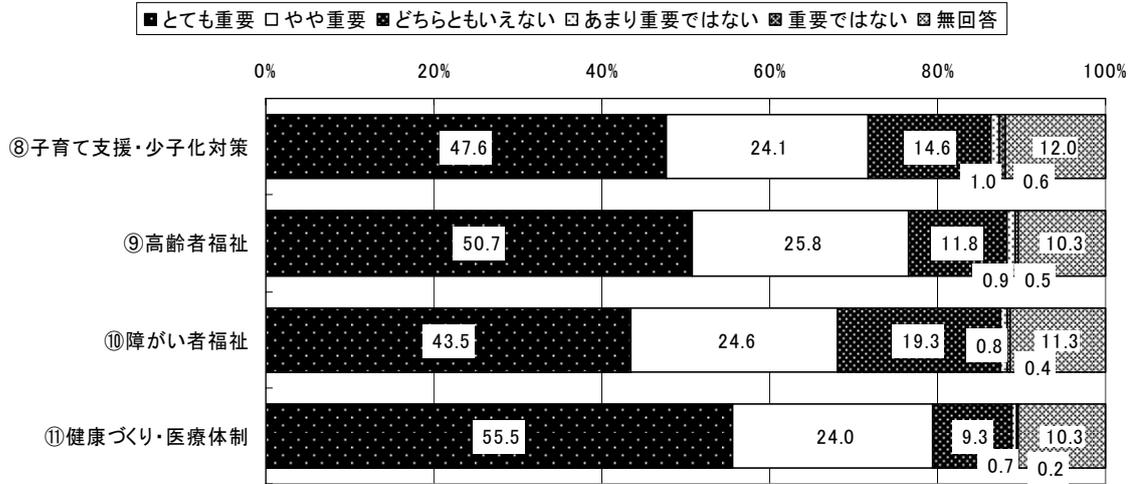
図3.1.3.p2 居住地域における安全に関する重要度【n=1,810】



居住地域における安全に関する重要度について、『交通安全対策』と『治安の良さ』は、「とても重要」と「やや重要」の合計が8割を超えている。(図 3. 1. 3. p2)

重要度(3) 保健・福祉

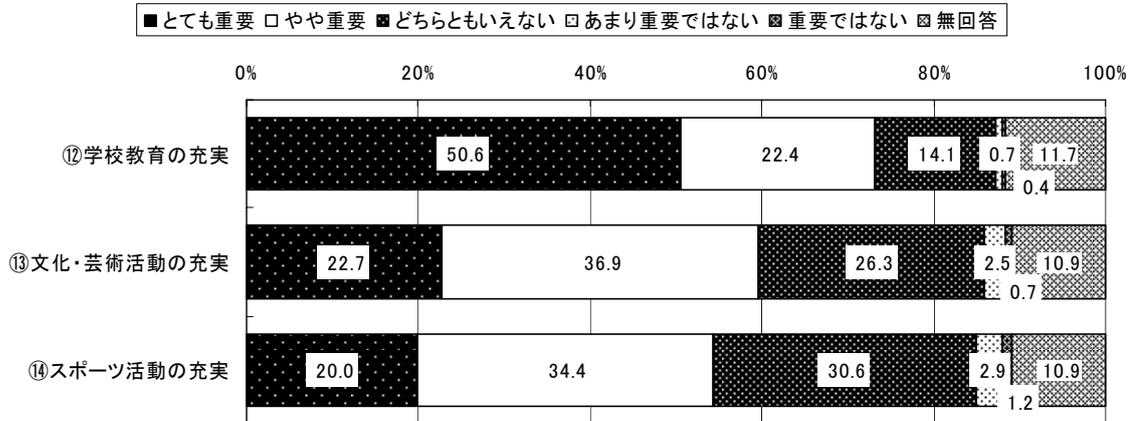
図3.1.3.p3 居住地域における保健・福祉に関する重要度【n=1,810】



居住地域における保健・福祉に関する重要度について、『高齢者福祉』と『健康づくり・医療体制』は「とても重要」と「やや重要」の合計が8割近い。『子育て支援・少子化対策』と『障がい者福祉』は7割である。(図 3. 1. 3. p3)

重要度(4) 教育・文化

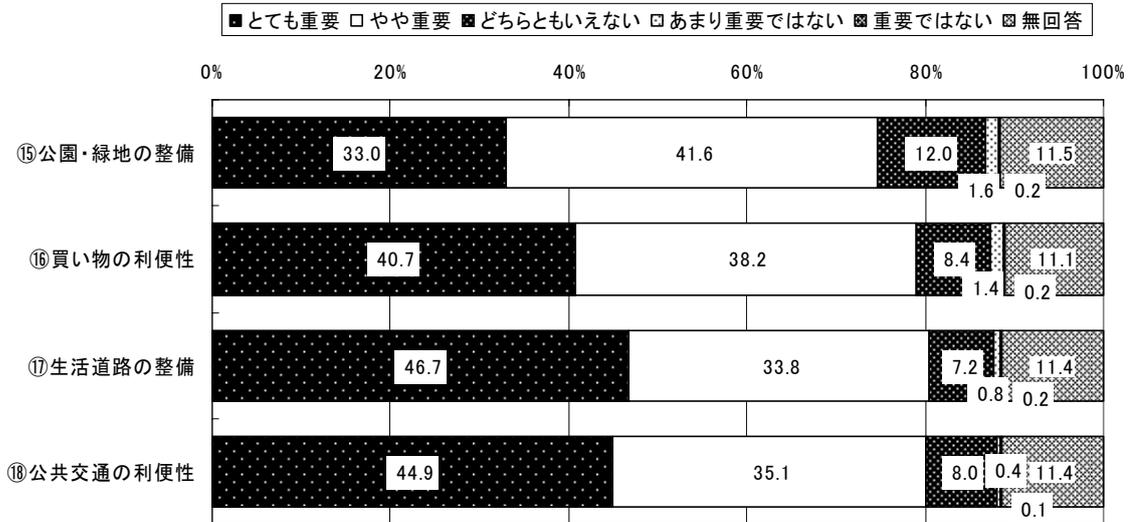
図3.1.3.p4 居住地域における教育・文化に関する重要度【n=1,810】



居住地域における教育・文化に関する重要度について、『学校教育の充実』は7割、『文化・芸術活動の充実』は6割、『スポーツ活動の充実』は5割である。(図 3. 1. 3. p4)

重要度(5) 都市環境

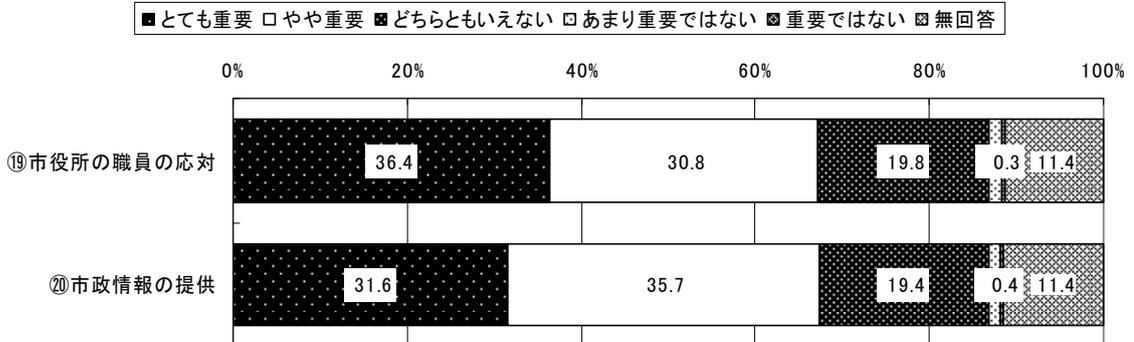
図3.1.3.p5 居住地域における都市環境に関する重要度【n=1,810】



居住地域における都市環境に関する重要度について、『買い物の利便性』、『生活道路の整備』、『公共交通の利便性』は「とても重要」と「やや重要」の合計が8割前後である。また、『公園・緑地の整備』は7割である。(図 3. 1. 3. p5)

重要度(6) 市政

図3.1.3.p6 居住地域における市政に関する重要度【n=1,810】

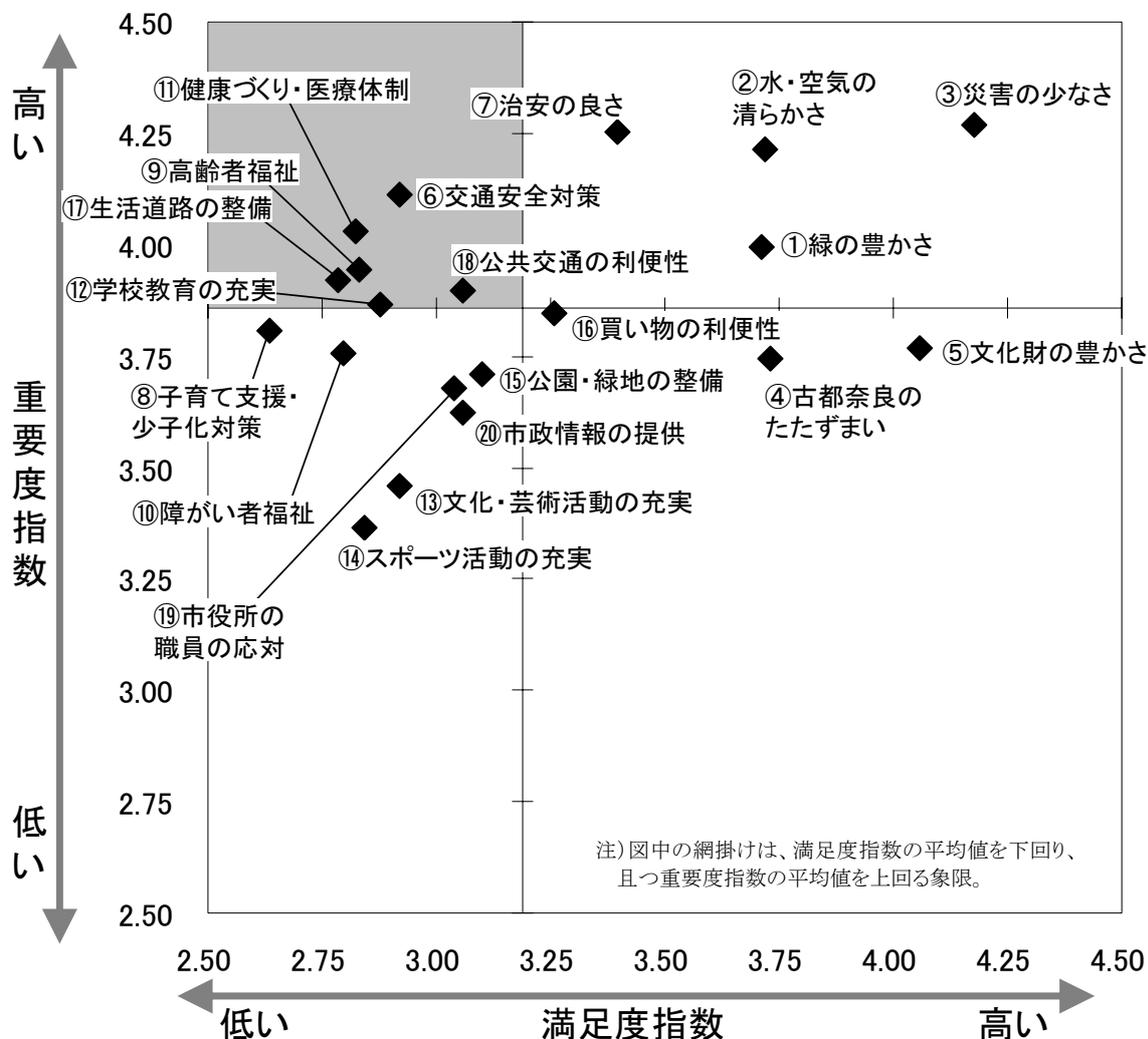


居住地域における市政に関する重要度について、『市役所の職員の応対』と『市政情報の提供』は「とても重要」と「やや重要」の合計が7割である。(図 3. 1. 3. p6)

■満足度と重要度の関係分析

奈良市の環境に関する各項目の満足度指数※1と重要度指数※2を用いて、満足度と重要度の関係を示す散布図を作成し、項目相互の位置関係を示すことで、特性の把握を行った。

満足度指数が平均値 3.19 を下回り、重要度指数が平均値 3.86 を上回る象限に該当する項目が「今後、積極的に対応を図るべき取り組み」になると考える。



奈良市の環境		満足度指数	重要度指数
自然・歴史	①緑の豊かさ	3.71	4.00
	②水・空気の清らかさ	3.72	4.21
	③災害の少なさ	4.18	4.27
	④古都奈良のたたずまい	3.73	3.75
	⑤文化財の豊かさ	4.06	3.77
安全	⑥交通安全対策	2.92	4.11
	⑦治安の良さ	3.40	4.25
保健・福祉	⑧子育て支援・少子化対策	2.63	3.81
	⑨高齢者福祉	2.83	3.94
	⑩障がい者福祉	2.80	3.76
	⑪健康づくり・医療体制	2.82	4.03
教育・文化	⑫学校教育の充実	2.88	3.87
	⑬文化・芸術活動の充実	2.92	3.46
	⑭スポーツ活動の充実	2.84	3.36
都市環境	⑮公園・緑地の整備	3.10	3.71
	⑯買い物の利便性	3.26	3.85
	⑰生活道路の整備	2.79	3.92
市政	⑱公共交通の利便性	3.06	3.90
	⑲市役所の職員の対応	3.04	3.68
	⑳市政情報の提供	3.06	3.62
平均値(点)		3.19	3.86

注) 表中の網掛けは、満足度指数の平均値を下回る値、または、重要度指数の平均値を上回る値。

※1 満足度指数: アンケート回答者の評価を得点化し、加重平均して算出した値。

満足度指数	点数
とても満足	5点
やや満足	4点
どちらともいえない	3点
やや不満	2点
不満	1点

※2 重要度指数: アンケート回答者の評価を得点化し、加重平均して算出した値。

重要度指数	点数
とても重要	5点
やや重要	4点
どちらともいえない	3点
あまり重要ではない	2点
重要ではない	1点

次に、居住地域別での傾向をみるために、「満足度」と「重要度」の選択肢ごとに、下記の得点を設定し、項目ごとに全回答（無回答を除く）の平均点を得点として算出した。従って、「満足度」、「重要度」が高いほど高得点となる。

満足度		重要度	
とても満足	100点	とても重要	100点
やや満足	75点	やや重要	75点
どちらともいえない	50点	どちらともいえない	50点
やや不満	25点	あまり重要ではない	25点
不満	0点	重要ではない	0点

■地域別の満足度

件数(「不明」を除く)	1810	780	119	105	430	114	70
項目	全体	西部地域	北部地域	中部地域	中央市街地	南部地域	東部・月ヶ瀬・都祁地域
①緑の豊かさ	68.8	67.0	81.1	65.4	67.3	71.5	88.3
②水・空気の清らかさ	68.7	69.0	66.2	70.9	66.2	73.6	81.8
③災害の少なさ	80.0	80.6	84.3	81.2	80.0	81.3	74.3
④古都奈良のたたずまい	68.8	69.1	67.5	67.3	71.0	69.8	64.3
⑤文化財の豊かさ	76.9	76.6	76.1	77.2	80.8	75.0	69.6
⑥交通安全対策	48.7	48.9	59.9	47.8	47.4	46.7	50.4
⑦治安の良さ	60.5	62.6	63.7	60.2	58.4	58.1	65.4
⑧子育て支援・少子化対策	42.4	43.0	47.5	42.9	41.4	41.1	42.2
⑨高齢者福祉	46.5	46.0	48.1	48.4	47.0	47.2	50.1
⑩障がい者福祉	46.3	46.7	48.9	46.6	46.5	46.9	50.0
⑪健康づくり・医療体制	46.4	46.3	48.7	46.2	46.3	48.4	46.5
⑫学校教育の充実	48.4	49.6	54.4	44.5	46.9	45.7	54.7
⑬文化・芸術活動の充実	49.1	48.6	54.9	48.4	49.4	49.4	50.7
⑭スポーツ活動の充実	47.2	46.6	54.6	47.4	47.2	46.5	51.1
⑮公園・緑地の整備	53.2	53.3	63.6	50.0	54.0	50.8	46.1
⑯買い物の利便性	57.0	58.6	61.6	64.5	59.3	54.9	22.5
⑰生活道路の整備	45.2	45.8	61.7	39.7	45.3	39.7	39.7
⑱公共交通の利便性	52.2	54.5	54.7	53.1	58.1	38.3	21.4
⑲市役所の職員の応対	51.5	52.5	54.0	46.7	52.3	47.3	50.7
⑳市政情報の提供	52.1	52.6	57.0	51.2	52.3	50.5	53.2
平均得点	55.5	55.9	60.4	55.0	55.9	54.1	53.6

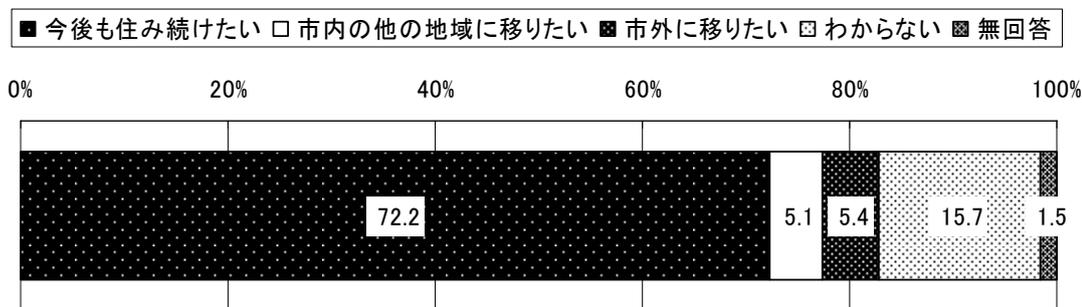
■地域別の重要度

件数(「不明」を除く)	1810	780	119	105	430	114	70
項目	全体	西部地域	北部地域	中部地域	中央市街地	南部地域	東部・月ヶ瀬・都祁地域
①緑の豊かさ	77.7	79.3	77.9	73.6	78.0	75.7	85.0
②水・空気の清らかさ	82.9	84.8	82.6	80.2	82.2	79.2	85.7
③災害の少なさ	84.4	86.9	84.6	80.5	84.3	79.3	84.6
④古都奈良のたたずまい	71.2	72.5	71.9	66.7	73.5	67.8	71.4
⑤文化財の豊かさ	71.8	72.5	70.8	69.8	75.2	66.9	71.8
⑥交通安全対策	80.4	82.2	79.0	78.2	80.8	76.1	81.1
⑦治安の良さ	84.0	86.0	85.3	80.8	84.0	79.2	84.0
⑧子育て支援・少子化対策	73.2	74.7	73.7	71.3	73.7	67.1	79.3
⑨高齢者福祉	76.2	77.0	78.7	71.7	77.2	74.8	80.4
⑩障がい者福祉	71.8	72.9	71.7	69.9	73.1	68.9	75.4
⑪健康づくり・医療体制	78.3	80.5	77.6	75.9	78.8	73.7	81.0
⑫学校教育の充実	74.6	76.3	74.8	76.0	74.6	69.3	79.3
⑬文化・芸術活動の充実	64.2	65.5	66.7	62.7	64.9	58.4	65.0
⑭スポーツ活動の充実	61.8	63.0	62.6	62.2	61.4	56.5	61.4
⑮公園・緑地の整備	70.6	72.2	71.2	66.4	73.5	66.3	64.3
⑯買い物の利便性	73.9	75.2	76.5	67.4	74.7	69.8	75.7
⑰生活道路の整備	75.9	77.1	75.0	73.9	75.9	71.3	80.0
⑱公共交通の利便性	75.3	76.7	78.6	70.4	75.3	69.1	78.9
⑲市役所の職員の応対	69.8	71.5	68.3	64.8	70.8	64.8	71.8
⑳市政情報の提供	68.4	69.1	69.3	65.5	70.2	64.1	72.8
平均得点	74.3	75.8	74.8	71.4	75.1	69.9	76.4

4) 居留意向

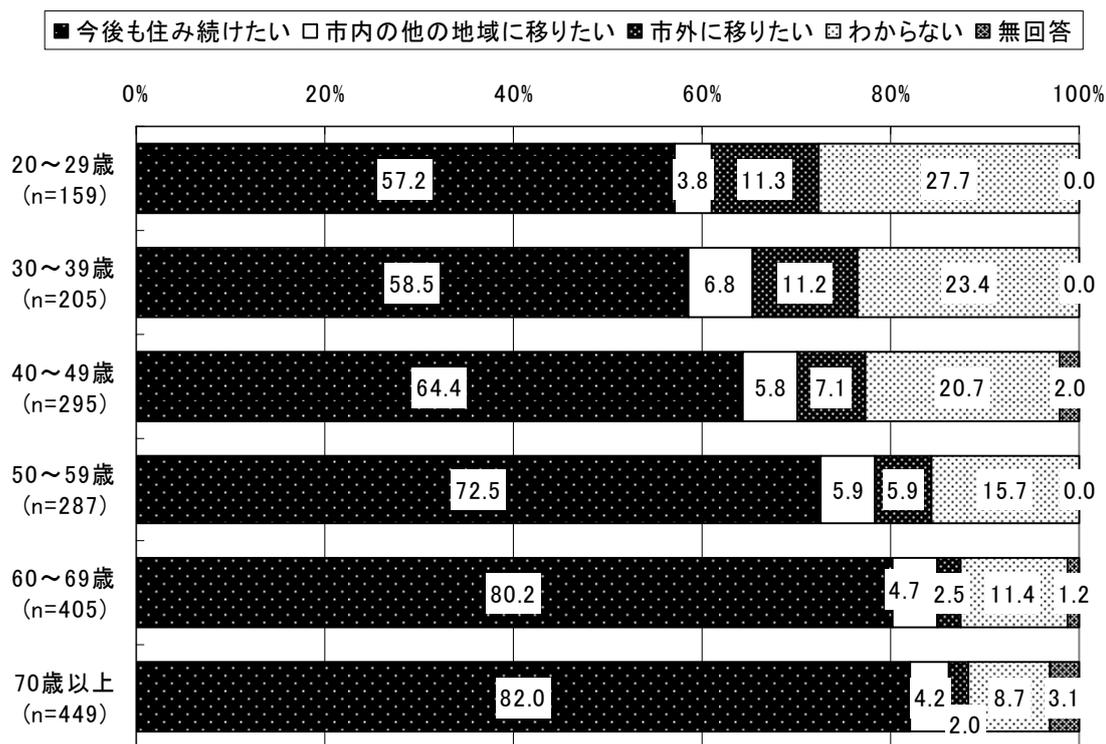
問4 あなたは、これからも奈良市に住み続けたいと思いますか。(あてはまるもの一つに○)

図3.1.4 居留意向【n=1,810】



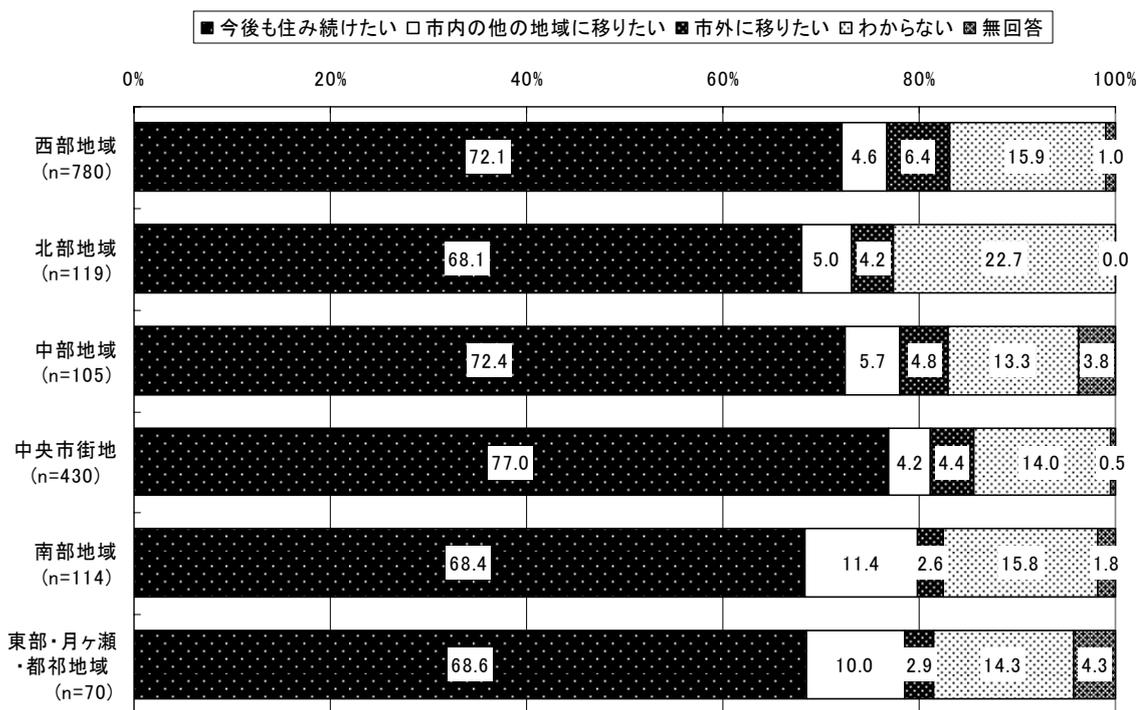
居留意向について、「今後も住み続けたい」が72.2%と割合が高い。一方で、「市内の他の地域に移りたい」と「市外に移りたい」の合計は、10.5%となっている。(図3.1.4)

図3.1.4-1 年齢別 居留意向



年齢別では、年齢が高くなると、「今後も住み続けたい」が高くなっている。(図3.1.4-1)

図3.1.4-2 地域別 居住意向



地域別にみると、中央市街地で「今後も住み続けたい」が8割に近く最も高い。南部地域と東部・月ヶ瀬・都祁地域で「市内の他の地域に移りたい」が1割と他地域に比べ若干高い。

(図 3.1.4-2)

問5 問4のご回答について、その理由をご自由にお書きください。

奈良市に住み続けたいかの意向（問4）について、1,276人（70.5%）の方から回答があった。分類すると次のとおりであり、今後も住み続けたい理由の中では、「住みやすいから」が最も多い。また、市内の他の地域に移りたい理由の中では、「交通が不便だから」が最も多く、市外に移りたい理由の中では、「行政の対応が不満だから」が最も多い。

表 居留意向の理由について(自由回答)

大分類	中分類	回答数	構成比
今後も住み続けたい理由	住みやすいから	208	23.0
	長く住み続けているから	180	19.9
	交通の便が良いから	81	9.0
	愛着があるから	65	7.2
	災害が少ないから	59	6.5
	緑などの自然が豊かだから	50	5.5
	何らかの理由で移れない	44	4.9
	自宅・職場があり移れない	41	4.5
	まちの雰囲気が良いから	40	4.4
	歴史や文化が豊かだから	37	4.1
	空気がきれいだから	18	2.0
	治安が良いから	16	1.8
	人間関係が良いから	14	1.6
	その他	50	5.5
	小計	903	100.0
市内の他の地域に移りたい理由	交通が不便だから	28	36.8
	生活環境が不満だから	14	18.4
	道路環境が不満だから	13	17.1
	行政の対応が不満だから	6	7.9
	生活マナーが悪いから	6	7.9
	その他	9	11.8
	小計	76	100.0
市外に移りたい理由	行政の対応が不満だから	26	29.9
	交通が不便だから	14	16.1
	都会よりも不便だから	12	13.8
	教育環境が不満だから	12	13.8
	生活マナーが悪いから	6	6.9
	生活環境が不満だから	5	5.7
	道路環境が不満だから	4	4.6
	その他	8	9.2
	小計	87	100.0
わからない理由	先のことはわからないから	93	44.3%
	行政の対応が不満だから	38	18.1%
	交通が不便だから	30	14.3%
	教育環境が不満だから	14	6.7%
	都会よりも不便だから	9	4.3%
	道路環境が不満だから	7	3.3%
	生活マナーが悪いから	6	2.9%
	生活環境が不満だから	2	1.0%
	その他	11	5.2%
小計	210	100.0%	
合計		1,276	-